

ピアノ:佐藤由里亜(SATO YULIA)

桐朋学園大学附属「子供のための音楽教室」、桐朋女子高等学校音楽科演奏学科を経て、同大学演奏学科ピアノ科卒業。在学中、ザルツブルク春期アカデミーに参加。マルモール・ザールにてファイナル・コンサートに出演。1990, 92年浦和フィル定期演奏会にソリストとして出演。1997年イタリア・バルセミア・ムジカ・アカデミアに参加。2000年日本ヘルマン・ヘッセ友の会主催「ヘルマン・ヘッセ作詞クルト・ベーム作曲の歌曲」本邦初演の伴奏を務める。2001年フランス・クールシュヴェル“ミュージック・アルプ”に参加。2002年にかけてヒューモア・コンサート・ソサエテイ主催の「佐藤由里亜リサイタル」を数多く重ねる。2006年「バリトン折田真樹リサイタル・シュベルト冬の旅」公演のピアニストとして好評を博す。ISMEマレーシア・クアラルンプール大会にて演奏。2007年「第3回フルート池田みゆき&ピアノ佐藤由里亜ハートフル・コンサート」開催、国立新美術館に於いて「二科展ナイト・ミュージアム」に出演。2008年「第8回ヴィオラ三戸誠&ピアノ佐藤由里亜デュオリサイタル」開催。ソロ活動の他、歌曲伴奏、室内楽等において幅広い演奏活動を行っている。知的で繊細かつ大胆な演奏は、ピアニストとして高く評価されている。これまでにピアノを松岡貞子、今泉紀子、澤田加津子、ジャネット・ドウ・ボア、室内楽・伴奏法を岩崎淑、ジャン・ジャック・バレ、コレペティートルとしてセルジョ・ソッシー、声楽をトミコ・ソッシーの各氏に師事。現在、田園調布学園中等部・高等部講師。ピアノ研究所「音のしゃぼん玉」主宰。童謡の里めぐろ保存会兼童謡クラブ“萩の会”音楽指導・指揮。